

いつも JAPA メールマガジンをご愛読頂きありがとうございます。  
今号は以下の内容でお送りいたします。

★—INDEX—————★

- [1] 【支部便り】 新型コロナウイルスについて思うこと
- [2] 【航空豆知識】 「青」にまつわる話
- [3] 【航空局】 航空身体検査証明に関する弾力的な運用の終了について
- [4] 【航空局】 「技能証明に付された限定と同一の種類及び等級であって、操縦経験のない型式の航空機を操縦しようとする場合等の教育訓練に関するガイドライン」の制定について
- [5] 【航空局】 特定操縦技能審査の操縦等可能期間の厳格な期限管理について
- [6] 【お知らせ】 セミナー・イベント
- [7] 【お知らせ】 協会事務局の勤務体制について
- [8] 【新発売】 JAPA SHOP よりご案内
- [9] 【ご案内】 公益社団法人 日本航空機操縦士協会 ご入会について

- ★—————
- [1] 【三役コラム】 新型コロナウイルスについて思うこと  
西日本支部長 吉岡 文俊

★—————

新型コロナウイルス大感冒を受け各種イベント・会合等の自粛となり、支部総会をはじめ支部委員会・支部の行事等が次々と自粛となり、支部の士気が低下していったるようになります。

私事ではありますが、会社も同様に自粛尽くして特に用事のない者は在宅勤務（パイロットが在宅勤務って・・・）を命じられており悶々とした日々を過ごしておりました。

何もせずに自宅にいと、だんだん些細な事でもイライラするようになるもので、ニュースでいうところの「休業要請」に応じない店舗への電話やSNSによる嫌がらせ、他県ナンバーへのいたづら、誹謗中傷をす

る人の心理とはこういうものなのかなと思いました。

少し前の話ですが、「米軍が未確認飛行物体（U F O ?）の存在を認める」と話題になったことがあります。

空を飛んでいる者なら一度くらいは不可解な現象を見聞きする機会があるかとは思いますが。過去にまじめに報告して精神疾患を疑われた機長がいるとかいないとか・・・いわゆる「見てはならない物、報告してはならない物」の話です。正直、まじめに報告されても扱いに困りますが、我々以外に空を飛んでいる仲間がいるんだというぐらいの寛容な気持ちでいたいものです。

政府の緊急事態宣言は解除されましたが、まだまだコロナウイルスと戦い（共存?）は続きます。

今まで以上にイライラすることがあると思いますが、寛容な気持ちをもって「新しい生活様式」へ移行していければと思います。

★—————

[2] 【航空豆知識】「青」にまつわる話

★—————

ある夜のフライト、着陸後に滑走路を離脱し誘導路に向かおうとしたけれど誘導路が暗くてよく見えない。とその時、目に飛び込んできた青い光に安堵して、そのライトをフォローしそうになる・・・

ご存知の方は危ない状況だということにお気づきですね。誘導路の中心線を示す灯火は緑色で、青い灯火は誘導路の端を示すものです。

AIMJにも書いてあるように、青色は「用心」「制限」を意味します。

それに対して緑色は「安全」「進行」「正常」を意味します。ということは澄み渡る青空もパイロットに対して「油断するなよ」という用心のメッセージを送っているのかもしれないね(考えすぎ?)。

日本人はもともと青と緑の区別をはっきりしない、と言われていました。緑色なのに「青信号」といったり、「青々とした新緑」なんて表現もありますよね。信号の色についていえば、なんと道路交通法施行令にもハッキリと「青色」と記載されています。つまりあの緑色の信号はオフィシャルに「青信号」なのだそうです。日本人の感覚からすると緑も青も本能的に

「安全」を表しているように感じてしまいますよね。

現在は日本の多くの空港で飛行場灯火の LED 化が行われました。青い LED 照明がならぶ様は特に幻想的で綺麗だと感じます。実は LED 照明のうち、青色だけは 20 世紀中には開発できないとまで言われ、長年世界中の研究者たちを悩ませていたそうです。しかし 1993 年に徳島の企業の研究者が初めて開発に成功しました(この開発とその後の経緯については様々な「豆知識」がつまっていますがここでは触れません)。そのためわかりませんが、徳島飛行場は他の空港よりもいち早く LED 照明の導入をしたような印象があります。徳島飛行場へ夜間着陸したあと地上走行しながら青色 LED の綺麗さに見惚れてしまいます。え？青は用心の色？照明に見惚れている場合じゃない？みなさんも飛行機が止まってチェックリストを終えるまではどうぞフライトに集中してください。

★—————

[3] 【航空局】 航空身体検査証明に関する弾力的な運用の終了について

★—————

協会ホームページにて 4/16 および 4/21 付でお知らせしておりましたが、航空身体検査証明に関する弾力的な運用（航空身体検査証明の有効期間の 3 か月延長措置）は 6 月末で終了しておりますのでご注意ください。

（関連情報）

【航空局】 航空身体検査証明の弾力的な運用について（事務連絡）

<https://www.japa.or.jp/5113>

【航空局】 加齢付加検査対象拡大（新型コロナウイルス感染症対策として航空身体検査証明の弾力的な運用関連）

<https://www.japa.or.jp/5134>

★—————

[4] 【航空局】 「技能証明に付された限定と同一の種類及び等級であって、操縦経験のない型式の航空機を操縦しようとする場合等の教育訓練に関するガイドライン」の制定について



下記2件のガイドラインの改訂版が発行されます。

- ・「同一等級限定内の回転翼航空機であって飛行経験の無い型式機を操縦する場合の教育訓練のガイドラインについて」  
平成7年9月29日付け空乗第2090号
- ・「同一等級内の滑空機であって飛行経験のない発航の方法により操縦する場合の教育訓練のガイドラインについて」  
平成18年6月23日付け国空乗第86号

上記のガイドラインは新ガイドライン施行日以降廃止となります。

新ガイドライン施行日；令和2年10月1日

詳細は以下ホームページよりご確認ください。

<https://www.japa.or.jp/5271>



[5]【航空局】特定操縦技能審査の操縦等可能期間の厳格な期限管理について



小型航空機等の運航に関しては、これまでも航空安全講習会等を通じて、法令遵守及び安全優先の意識の徹底を図るとともに、小型航空機等の安全推進委員会において、有識者や関係団体の意見を踏まえながら、更なる安全対策を検討・推進してきたところです。

昨年6月には、毎飛行前に資格等の有効期間を確認するなど厳格な期限管理の徹底、並びに法令遵守及び安全優先の意識の徹底について関係団体等あて通知したところですが、今一度ご確認くださいませようよろしく申し上げます。

詳細は以下ホームページよりご確認ください。

<https://www.japa.or.jp/5266>



[6] 【お知らせ】 セミナー・イベント



《航空安全講習会》

・2020年7月4日（土）＜熊本＞

[https://sites.google.com/a/japa.or.jp/aviation\\_safety/](https://sites.google.com/a/japa.or.jp/aviation_safety/)

《セミナー・講習会受講に際しての注意事項》

JAPA が主催するセミナー・講習会等のイベント開催につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大を予防するためご参加のみなさまへの注意事項や連絡事項を取り決めいたしました。

セミナー・講習会へのご参加にあたりましては、以下内容をご確認いただきますようお願いいたします。

<https://www.japa.or.jp/wp-content/uploads/2020/06/japa20200618.pdf>

尚、その他のセミナー・イベント情報に関しましては随時ホームページ及びメールマガジン等でご案内致しますので、少々お待ちくださいますようお願い申し上げます。



[7] 【お知らせ】 協会事務局の勤務体制について



協会事務局では首都圏での新型コロナウイルスへの感染リスクを考慮し、勤務体制を以下の通りといたします。

期 間：6月29日（月）～7月31日（金）迄

出勤日：月曜日～金曜日（祝日を除く）

時 間：10：00 ～ 16：00

以上、皆様には ご不便をお掛け致しますが、何卒ご理解のほど宜しくお願い申し上げます。

★—————

[8] 【新発売】 JAPA SHOP よりご案内

★—————

【新発売】 AIM-JAPAN2020 年後期（日本語版）

ご注文については以下 JAPA SHOP をご覧ください。

<https://www.japa.or.jp/japa-shop>

★—————

[9] 【ご案内】 公益社団法人 日本航空機操縦士協会 ご入会について

★—————

JAPA では会員を募集しております。

ご入会いただけますと、AIM JAPAN の配布の他、団体割引を適用した、JAPA 団体保険（ロスオブライセンス）へのご加入も可能ですので、ぜひご検討ください。

詳細は以下ホームページより、ご覧ください。

皆様のご入会を心よりお待ちしております。

<https://www.japa.or.jp/member.japa.or.jp/member>

\* \* \* \* \*

★次回の配信は 7 月中旬を予定しております★

JAPA メールマガジンの配信先変更方法及び配信停止方法については以下、ご参照の上、お手続きください。

<https://www.japa.or.jp/mail-magazine>

-----

【発行】 公益社団法人 日本航空機操縦士協会

電話 03-6809-2902

メール [japa@japa.or.jp](mailto:japa@japa.or.jp)

ホームページ <https://www.japa.or.jp/>

---